

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成29年10月末現在）

参加団体数10,490団体 （前月比+21団体）	参加人数 33万6,409人 （前月比+513人）
-----------------------------	------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成29年10月単月	55件	4,179万円
平成29年1月～10月	738件	6億2,000万円
平成28年1月～10月	376件	3億4,866万円

3 阻止好事例

○ 介護士らによる阻止

被害者方の固定電話に市役所職員を名乗る男から「医療費の還付がある、手続きのため商業施設のATMコーナーに来るように」との電話を受けた。

介護士は、携帯電話を使用しながらATMを操作している被害者を見て不審に思い、商業施設の店員とともに声をかけて説得し、ATMの操作を中断させて被害を阻止した。

○ コンビニ店員による阻止

被害者方に「総合消費料金に関する訴訟最終通知のお知らせ」とのはがきが届き、記載された電話番号に連絡したところ、電話の相手からインターネットの未納料金を電子マネーカードで支払うよう指示された。

阻止者は、高額の電子マネーカードを購入しようとしていた被害者がはがきを持参していたため内容を確認し、以前にニュースで見たことのある架空請求のはがきであったことから、被害者に詐欺であることを説明するとともに警察に通報し、被害を阻止した。